



2024年3月春号

Tachibana Junior High School

横浜市立 **橘中学校** 学校だより

「 ひらかれた心で 人とつながる 」

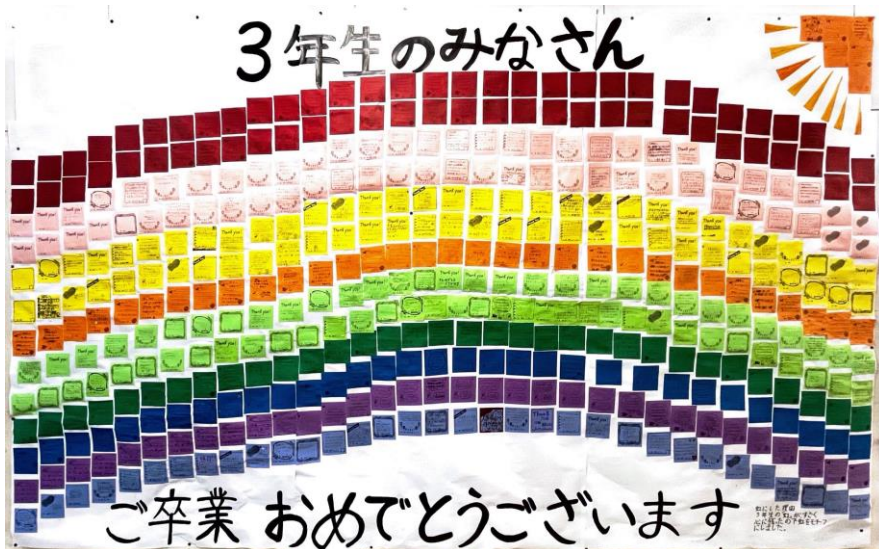
3月卒業 そして 4月へバトンタッチ

校長 兼田宗明

旧暦ではそれぞれの月を和風の呼び名として使用していました。例えば正月、1月は親類一同が集まり睦み、親しくするために睦月（むつき）と呼びます。2月はまだ寒さが残っていて、衣を重ね着する、更に着る、衣更着（きさらぎ）として如月（きさらぎ）といいます。3月は木草弥生い茂る（きくさいやおいしげる、草木が生い茂る）から弥生（やよい）といいます。旧暦の季節や行事に合わせ、現在の暦でも使用されることがありますが、現在の季節感とは1～2ヶ月ほどのずれがあります。また、二十四節季の一つとして暦の上では立春がありました。これから春めいていきますよと言いながら今年は降雪。つい先日低気圧の移動とともに気温が上昇し強い南風が吹きました。春一番を記録しています。また2月中旬から下旬にかけてどこよりも早く河津桜が鮮やかな色で各地で咲きほこり春の訪れを演出しています。横浜でも梅の花から早咲きの桜、そしてソメイヨシノの桜が春を演出してくれることと思います。

3年生は卒業の時期を迎え、校内ではその雰囲気づくりやこれまでの生活を振り返り、4月からの新しい環境での生活を想像しているところです。

廊下には、卒業おめでとうの掲示がありました在校生一人ひとりが卒業生へ向けたメッセージが記されています。また、虹をモチーフにして色別のメッセージカードをきれいに並べてあります。橘中学校の生徒は個々にそれぞれ課題はある



ものの教育理念（スクールモットー）にあるように素朴で人情味にあふれ人とのかかわりやつながりをとっても大切にしている生徒に育ってきています。これまでの橘中学校の生徒の成長にエールを送るとともに、これからの橘中学校の生徒との皆さんが豊かに成長できるような学校なっていければと願っています。

ひらかれた心で 人とつながる

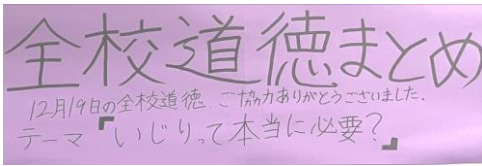
こちらからも学校だよりをご覧くださいませ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tachibana/>



「いじりって本当に必要？」

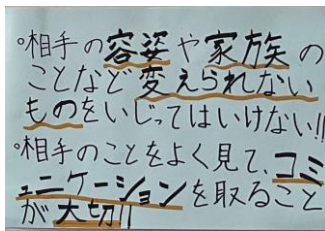
全校道徳で学んだこと



12月19日に、全学年同じ時間帯に同じテーマで道徳の時間を共有しました。「いじりって本当に必要？」をテーマにして話し合いが行われ、昨年度発足した生徒の自主的な取り組み「あなたに寄り添い隊」の活動も今後

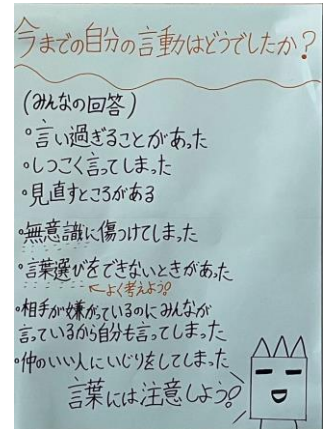
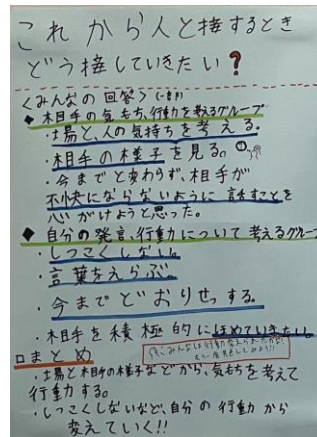
注目です。道徳の時間を使って生徒たちは話し合い活動を行い、いじりの場面やどんないじりが嫌なのか許容なのかなど例を挙げて発表する場面がみられました。それを受けてそれぞれ

各個人が人との接し方やどう接していき
たいか今までの自分の行動はどうでしたか
など振り返ることができました。人権週間



に合わせた学習
の取り組みが生
徒の自主的な取
り組みから展開
できいろいろな

ことを考える機会になった企画でした。



Let's Enjoy ちむどんどん～味わおう！沖縄の空気～

3階の廊下（第2学年のフロア）には来年度実施を予定している修学旅行の事前学習の成果が掲示されています。スローガンを浸透させる取り組みとして「ちむどんどん」（胸がドキドキすること、わくわくすること）することを学年の一人ひとりがカードに書きました。校長にもカードの記入を依頼され書きましたが、記入の内容が「ちむどんどん」の意味とは違っており大変恥ずかしい思いをしております。間違った認識をしていたことおりに本当に申し訳ございませんでした。皆さんにとってこの修学旅行での「ちむどんどん」たくさん経験できるといいなと思いました。



3月の主な学校行事

卒業式予行	3月5日（火）
3年生を送る会	3月7日（木）
卒業証書授与式	3月12日（火）
2者面談	3月14日（木）～21日（木）
大掃除	3月22日（金）
修了式	3月25日（月）
学年末春期休業	3月26日（火）～4月7日（日）
令和6年度入学式	4月8日（月）